

## 株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る  
郵便番号600-8652「京銀サステナビリティ経営サポート」の取り組みについて  
～エヌシー産業株式会社のSDGs・ESG経営をサポート～

京都銀行（頭取 土井 伸宏）は、取引先のSDGs・ESG経営支援サービスのひとつとして、「京銀サステナビリティ経営サポート」を行っております。今般、エヌシー産業株式会社（代表取締役 山口 正直、本社 京都府久世郡久御山町）に本サービスをご利用いただき、当行がサステナビリティ経営方針策定をサポートしましたのでお知らせいたします。

本サービスは、お客さまのSDGs・ESGの取り組みを経営戦略に組み込むことを促進するもので、お客さまの経営理念、経営資源のほか、外部環境も踏まえたマテリアリティ（重要課題）を設定し、経営方針策定をサポートします。

当行は、今後も、取引先のSDGs・ESG経営をサポートし、お客さまのさらなる発展と持続性のある地域社会の実現を目指してまいります。

## 記

## 企業の概要（敬称略）

企業名	エヌシー産業株式会社
所在地	京都府久世郡久御山町市田新珠城170-1
代表者	山口 正直
事業内容	製造業・製造企画業
サステナビリティ経営方針 【詳細は別紙】	1. 穴開けから始まる新しい価値の創造 2. 穴開け技術を活かした社会価値の向上

以上

京都銀行グループでは、従来から「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動を行ってまいりました。今後も経営理念のより一層高いレベルでの実践であるSDGs達成に向け、地域の社会課題の解決に貢献してまいります。

【SDGs】2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。17のゴールと169のターゲットで構成されている。



# エヌシー産業 株式会社

## 重要課題

## 取組方針

## 数値・SDGs目標

持続可能な  
社会の実現

### 1. 穴開けから始まる 新しい価値の創造

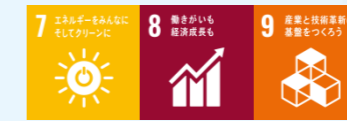
- 創造的な企画の立案と実効性の高い戦略の策定
  - ▶ 穴開け加工による資源効率化、環境に配慮した技術の提案による新規市場の開拓
  - ▶ 極小径派生事業における一貫製作体制の構築を通じた企業価値向上
  - ▶ メタバースをはじめとしたデジタル技術への参入・活用
- グローバルニッチトップ企業を目指した穴開け加工の世界への発信
  - ▶ プロモーションを通じた販売促進

2030年度までに  
新規売上の拡大

**250%**  
(2022年度比)

2030年度までに  
売上全体に占める  
海外向け売上比率の  
引き上げ

**40%**



### 2. 穴開け技術を活かした 社会価値の向上

サステナビリティに  
つながる価値創造

- 不良削減による資源の保全
- 委員会活動を通じた安全衛生・6S・改善活動の推進
- DXや電子化の推進による生産性の向上

2030年度までに  
売上高に占める  
不良損失率

**0.05%**

2030年度までに  
1人あたり粗利益の拡大

**110%**  
(2022年度比)



## 経営理念

### 創造無限

常に新しい価値の  
創出に取り組む

## ビジョン

### 企業価値の向上

穴開けを通じて  
お客様や新規市場、  
そして当社も豊かに

### 社会価値の向上

穴開けを通じて  
SDGsに貢献

## 企業理念

## サステナビリティ経営方針

「穴の意味」を追求するとともに、時流に合わせた新たな価値（商品・サービス）を常に創造することで、企業価値向上と社会価値向上を両立し、変化の著しいこれからの未来を切り開くグローバルニッチトップ企業を目指してまいります。